

# 2018年度活動計画書

特定非営利活動法人あかりプロジェクト  
2018年4月1日から2019年3月31日まで

## 1. 事業実施の方針

ビジョンの達成目標を無期限に設定しできる事を無理なく行うスタンスに切り替えた昨年度は、既存の活動を細々と続ける一方で、摂食障害ご本人が内職に取り組みやすくなる仕組みづくりを始めたり、摂食障害ご本人を主な対象として開設された愛媛県のB型就労継続支援事業所に理事メンバーで視察に伺い、ビジョン実現のヒントを得ることができた。

今年度は既存の活動を引き続き実施する一方、昨年度得ることができたヒントを踏まえて、コープいしかわ様、キリン福祉財団様からの助成により、日中引きこもりがちな摂食障害の女性たちが思わず外に出たくなるような魅力的な居場所像を探るべく様々なプログラムを実施。就労支援の枠組みでこれらの居場所を実現できないか模索をスタートする。

### ※長期計画（無期限）

◎ミッション：摂食障害の人が自分の力を感じより自由に生き方を選んでいくための支えあい

◎ビジョン：全国どこに住んでいても摂食障害を理解し関わってくれる人に繋がれる状況をつくる（仕事として自助活動ができる収益モデルの確立とノウハウ移転）

## 2. 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従業者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額（千円）
① 当事者コミュニティ形成・運営事業	【未来蝶マイページの運営】引き続き会員を募り、運営を行う。	2018年4月～ 2019年3月		4名	未来蝶マイページ会員25名	43,76
	【あかりトークの運営】引き続き、金沢、富山、京都、東京で定期開催。北九州はメンバーの無理のない範囲内で不定期に開催する。	金沢：毎月第2土、第4木曜日 富山：毎月第4土曜日 京都：毎月第2、第5日曜日 東京：毎月第3日曜日 北九州：不定期開催	金沢市女性センター、真生会富山病院、ひとまち交流館京都、舞鶴市西駅交流センター、ウィメンズプラザ東京、レディースやはた	6名	当事者240名（年間のべ）	90,00
	【親子茶話会の運営】引き続き、金沢、富山で定期開催する。	金沢：毎月第2土曜日午前 富山：毎月第4土曜日午前	金沢市女性センター、真生会富山病院、	2名	ご家族や援助職の参加希望者72名（年間のべ）	24,00

	【あかりペアトーク】 Skype や電話を用いてリカバリーフレンドと1対1で話す活動を引き続き行う。	2018年4月～ 2019年3月	事務所	1名	当事者の利用者数名	0.00
	【就労支援の仕組み（居場所）づくり】就労移行支援事業所もしくはB型就労継続支援事業所の開設を見据え、引きこもり状態の摂食障害の女性たちが思わず外に出たくなるようなプログラムを探るため、様々な内容をテストで実施しニーズを把握する。また、その経過を摂食障害学会学術集会で発表するほか、先進的な事業所を視察して情報収集も行う。	<居場所テスト開催> 2018年7月～2019年1月ごろまでの約半年間。 月2～3回程度、月曜か火曜もしくは金曜の午後  <視察> 秋ごろ	<居場所テスト開催> 金沢市女性センター、シェアマインド金沢ほか  <視察> 関東、関西の先進事業所	10名		500.00
②支援者育成事業	【SHG セミナー】地域のリカバリーフレンドを対象に、活動スキルアップやセルフケア、リカバリーフレンド同士の交流を目的とした『居場所づくりとセルフケア』を開催。これから居場所づくりを始めたい方や既に活動している方で希望する方も広く募り自助活動運営者のネットワークを構築する。	2018年夏～ 秋ごろ	京都、東京	5名	リカバリーフレンド4名、関心がある方3名程度	54.00
③当事者コミュニティ形成支援事業	【院内支えあい活動立ち上げコンサルティング】富山県内の病院で引き続き院内支えあい活動を行う	2018年4月～ 2019年3月	真生会富山病院	2名	該当病院	62.50
④セミナーの企画・開催事業	摂食障害当事者の自己肯定感を高めたり、家族や援助者に当事者の声を届けるセミナーを開催する	本事業年度は実施予定なし。				

⑤ 交流促進事業	専門家・当事者・家族といった属性の枠や地域の枠を超えた相互交流を促進するため、会合の企画運営や連絡体制の整備などを行う	本事業年度は実施予定なし。				
⑥ 啓発事業	【未来蝶.net 記事内容の拡充】未来蝶.net 記事内容拡充を引き続き行う。	2018年4月～ 2019年3月		2名	未来蝶.net 読者 22,000人	0.0
	【小冊子『摂食障害を語ろう』の配布】第2版を引き続き配布する	2018年4月～ 2019年3月		1名	冊子希望者	0.0
	【講演会講師】リカバリーフレンドが講師として活動や自身の体験を話す講演依頼があれば積極的に引き受ける	2018年4月～ 2019年3月		2名		0.0
⑦ 調査・研究事業	【地域の摂食障害環境に関する調査・研究】あかりメンバーに対して、地域の自助グループの状況や必要な支援に関するアンケート調査を行い活動の参考にする	随時必要に応じてアンケート調査		1名	あかりメンバー60名	0.0
	【学術的研究】居場所テスト開催の経過を発表し情報収集するほか、昨年度調査した自助グループへの参加中断要因を統計分析し、専門家に対して自助的活動の周知を図るため発表を行う。	2018年4月～ 2019年3月  ※第22回日本摂食障害学会学術集会11/8(金)、9(土)		5名		15.00
⑧ その他、目的の達成に必要な事業	その他、目的の達成に必要な事業があれば行う	本事業年度は実施予定なし。				

(2) その他の事業  
なし